

PRESS RELEASE

2015年2月7日

株式会社 ホテルオークラ

「オークラ プレステージプノンペン」(仮称) 2019年に開業

日系ラグジュアリーホテルチェーンではカンボジア王国への初進出

株式会社ホテルオークラ(本社:東京都港区、代表取締役社長:荻田敏宏)は、「TEHO INTERNATIONAL」の子会社である「TEHO DEVELOPMENT CAMBODIA PTE LTD」(本社:シンガポール、CEO:Dato' Eric Cheng)とカンボジア王国の首都プノンペンにオープンする「オークラ プレステージプノンペン」(2019年開業予定)に関する基本合意書を2015年2月7日に締結いたしました。



オークラ プレステージプノンペン(左側の施設)

今回、基本合意書を締結した「TEHO DEVELOPMENT CAMBODIA PTE LTD」は、海運業や海洋石油・ガスの開発、不動産、建設業などの企業を傘下に持つシンガポールの上場企業「TEHO INTERNATIONAL INC LTD」の子会社で、カンボジア王国において不動産投資・開発事業を行っています。

「オークラ プレステージプノンペン」は、東西にメコン川とトンレサップ川を臨むChroy Changvar半島の新興開発エリア「The Bay」に位置し、住宅、サービスアパートメント、商業施設等の建設が予定されている複合開発地域の一角を成します。当ホテルは、王宮やプノンペン市街の街並みを一望出来る絶好のロケーションにあります。現在、当該エリアと市街地を結ぶ新たな橋梁の建設が計画中であり、開通後は交通の便も格段に向上し、更なる発展が見込まれます。

ホテルは、地上45階建の住宅やサービスアパートメントとの複合ビルの左側に位置し、総客室数250室規模となります。開放感のある洗練された客室に加えて、和食レストラン、オールデイダイニングなどの飲食施設、機能的な宴会場と会議室を備えます。ホテルオークラならではの「和のおもてなし」と最先端の設備により、訪れるすべてのお客様に上質な空間をご提供いたします。

カンボジア王国は近年、平均7.0%以上の高い経済成長率を維持しており、ASEAN(東南アジア諸国連合)において最も注目されている国の一つです。対日関係も非常に良好であり、日本は政府開発援助(ODA)による積極的な支援を行うなどカンボジア王国にとって最大の開発援助国となっています。カンボジア政府は、2015年末のASEAN経済共同体発足に向けて、経済振興を急速に図っており、その中で外国資本誘致政策の一環として多くの経済特区(SEZ)が開発されています。なかでも首都プノンペンの経済特区には各国企業が進出しており、その過半数を日系企業が占めています。またプノンペンは、地理的にもホーチミンとバンコクを東西に結ぶ中間地点にあり、ASEAN域内でのヒト・モノ・サービスの自由化が促進される中で、更なる発展が期待されています。



<今後の海外の事業展開について>

ホテルオークラは、海外事業戦略として、アジアマーケットの開拓に注力しており、2012年5月にオークラ プレステージバンコク、8月にオークラ プレステージ台北を開業し、2018年にはホテルオークラマニラを開業する予定です。また、子会社の株式会社JALホテルズも、2015年にはホテル・ニッコー蘇州、2017年にはホテル・ニッコー・バンコクを開業する予定です。

ホテルオークラでは、JALホテルズによる開発も含め、100ホテルの運営を目指しております。今後、中国及びタイ、ベトナムをはじめとする東南アジア、トルコを中心に、オークラブランド、ホテルニッコーブランドを集中的に出店し、海外において日本発の優良国際オペレーターとしての知名度を更に向上させていく計画です。

＜オークラ プレステージブロンペン 施設概要＞

【建設予定地】 Street Kulalom, Village 2, Sangkat Chroy Changvar, Khan Chroy Changvar, Phnom Penh, Kingdom of Cambodia

【延床面積】約34,000㎡

【階数】地上45階

【客室数】約250室

【レストラン・バー】オールデイダイニング、日本料理、ルーフトップバー

【その他の施設】宴会場、スパ、フィットネス、屋外プール

【アクセス】空港から約17km

＜TEHO DEVELOPMENT CAMBODIA PTE LTD 会社概要＞

「TEHO DEVELOPMENT CAMBODIA PTE LTD」はアメリカ、オランダ、中国、マレーシアなどにも拠点を持ち、海運業や海洋石油・ガスの開発、不動産、建設業などを手がけるシンガポールの上場企業である「TEHO INTERNATIONAL INC LTD」の子会社で、カンボジア王国において不動産投資・開発事業を行っています。

＜株式会社ホテルオークラ 会社概要＞

ホテルオークラは1958年に設立、1962年にフラッグシップホテルである『ホテルオークラ東京』を開業しました。資本金30億円、「Best A.C.S.」(A: Accommodation, C: Cuisine, S: Service＝最高の設備、最高の料理、最高のサービス)を企業理念とし、現在では、ホテルおよびホテル関連事業(資産所有、運営・技術指導、コンサルティングなど)を幅広く展開しています。『オークラ ホテルズ & リゾーツ』は、ホテルオークラが運営する国際ホテルチェーンです。1978年の発足以来、日本国内だけではなく海外の国々と質の高いグローバル・ネットワークを築いてきました。日本文化のきめ細やかな心くばりとヨーロッパやアメリカの機能性を融合させた「オークラ」のおもてなしは、世界中の皆様にくつろぎと快適な空間を提供いたします

ホテルオークラの子会社であるJALホテルズは、『ニッコー・ホテルズ・インターナショナル』、『ホテルJALシティ』の、2つのホテルチェーンを運営しており、『オークラ ホテルズ & リゾーツ』を含め、オークラグループでは、国内47、海外25の合計72ホテル、総客室数22,655室を展開しています。(2015年2月1日現在)

本件リリースに関するお問い合わせ先
株式会社ホテルオークラ 広報担当 天野/鈴木
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-10-4 Phone:03-3224-6760 FAX:03-3224-7264